（様式－１　表紙）

１　調査名称：笠間市都市計画道路再編調査業務

２　調査主体：笠間市

３　調査圏域：笠間市

４　調査期間：平成２４年度

５　調 査 費：９，３４５千円　（当年度までの合計：―千円）
（総合都市交通体系調査）

６　調査概要：

本市の都市計画道路は，昭和28年に旧友部町において初めて都市計画決定されて以来，市街地周辺などにおいてネットワークを形成するよう順次定められ，着実に整備が推進されてきたが，整備率は約67.2%に留まっている(平成23年4月1日時点)。また，都市計画決定後20年以上を経過して未着手となっている区間は，全体の38路線中で17路線に上る。

このため，「茨城県都市計画道路再検討指針」に基づき，都市計画の継続・変更・廃止の方向性を判断するため，都市計画道路再検討を実施することとした。

そこで，長期未着手の都市計画道路を中心として，笠間市都市計画マスタープランや笠間市総合都市交通体系調査等における都市及び幹線道路の将来像等を踏まえつつ，都市計画道路の必要性や事業の支障となる要因，将来の交通需要等について確認し，今後の都市計画のあり方を判断することとした。

（様式－２ａ　調査概要）

Ⅰ　調査概要

１　調査名　笠間市都市計画道路再編調査業務

２　報告書目次

第１編　都市計画道路再検討調査
１．都市計画道路再検討
1-1 道路の位置付けと状況の確認
1-2 存続・廃止・変更路線の検討
1-3 総合評価とりまとめ
1-4 検討組織支援
1-5 関係機関協議支援

２．再編道路網検討
2-1 再編道路網(案)のケース作成
2-2 再編道路網の適切性検証

３．道路交通量推計
3-1 現況交通量の再現
3-2 将来交通量の推計
3-3 交通量推計結果とりまとめ

第２編　関係権利者調査

参考資料(委員会)
第１回笠間市都市計画道路再検討委員会　会議記録
第２回笠間市都市計画道路再検討委員会　会議記録

３　調査体制

笠間市都市計画道路再検討委員会
（会長：茨城大学名誉教授　山形　耕一）

笠間市都市計画道路再検討委員会　事務局
（笠間市都市建設部都市計画課）

４　委員会名簿等

	所　属	役職等	氏名
会　長	茨城大学工学部都市システム工学科	名誉教授	山形　耕一
副会長	茨城大学工学部都市システム工学科	准教授	山田　稔
委　員	笠間市議会議員	－	西山　猛
委　員	建築士	－	野上　寛子
委　員	笠間市商工会	会　長	上野　眞
委　員	笠間エス・シー協同組合	代表理事	大月　政明
委　員	茨城交通株式会社　鯉渕営業所	所　長	小泉　創
委　員	笠間市区長会	会　長	郡司　正勝
委　員	笠間市行政改革推進委員会	委　員	井上　操
委　員	茨城県土木部道路建設課	課　長	小泉　恵三
委　員	茨城県土木部都市局都市計画課	課　長	大塚　嘉久
委　員	茨城県土木部都市局公園街路課	課　長	小林　政弘
委　員	茨城県水戸土木事務所	所　長	照沼　孝雄

Ⅱ　調査成果

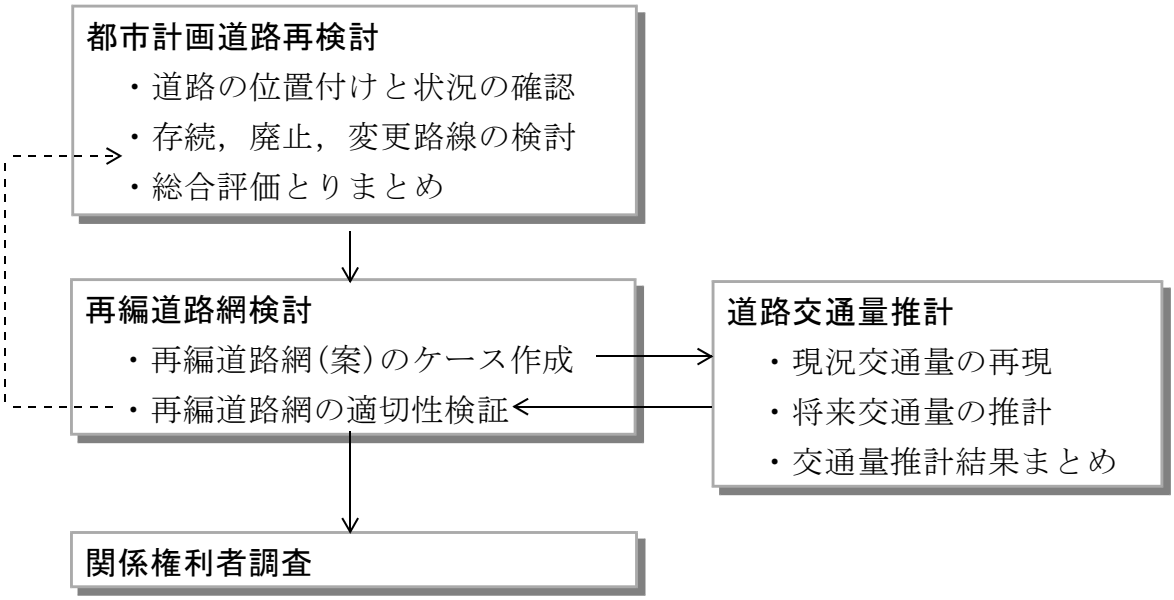
１　調査目的

本市の都市計画道路は,根幹的な都市施設としてネットワークを構成するよう，昭和28年に都市計画決定されて以来，街路事業や道路事業，市街地開発事業により着実に整備を推進し，市街地の骨格形成，都市軸となる貴重な空間として，円滑な都市活動に寄与してきた。

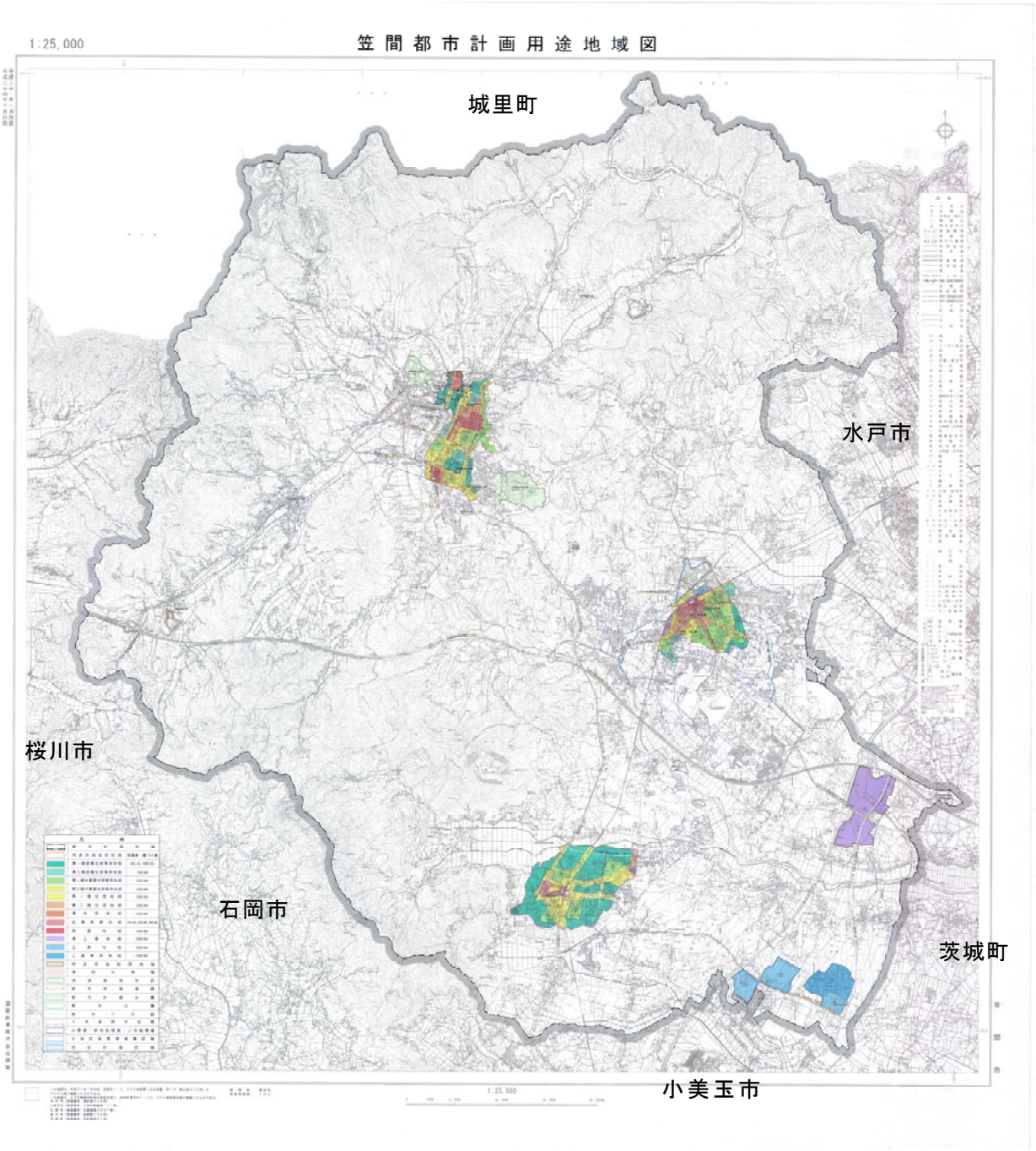
しかしながら，人口の増加，経済成長，市街地の拡大等を前提とした都市計画道路を取り巻く状況は大きく変化した。そこで，平成23年度に「笠間市都市計画道路再検討に関する基礎調査」として，笠間市における将来の道路ネットワークや都市計画道路の路線別概要などを整理し，笠間市において引き続き整備を進めるべき路線や事業化の課題を有する路線などを明らかにしてきた。

本調査は，平成23年度の調査結果を踏まえ，都市計画道路の路線毎に計画の必要性や事業の支障となる要因等を評価することによって，都市計画道路としての計画の継続・変更・廃止の方向性を明らかにすることを目的とした。

２　調査フロー



３　調査圏域図



４　調査成果

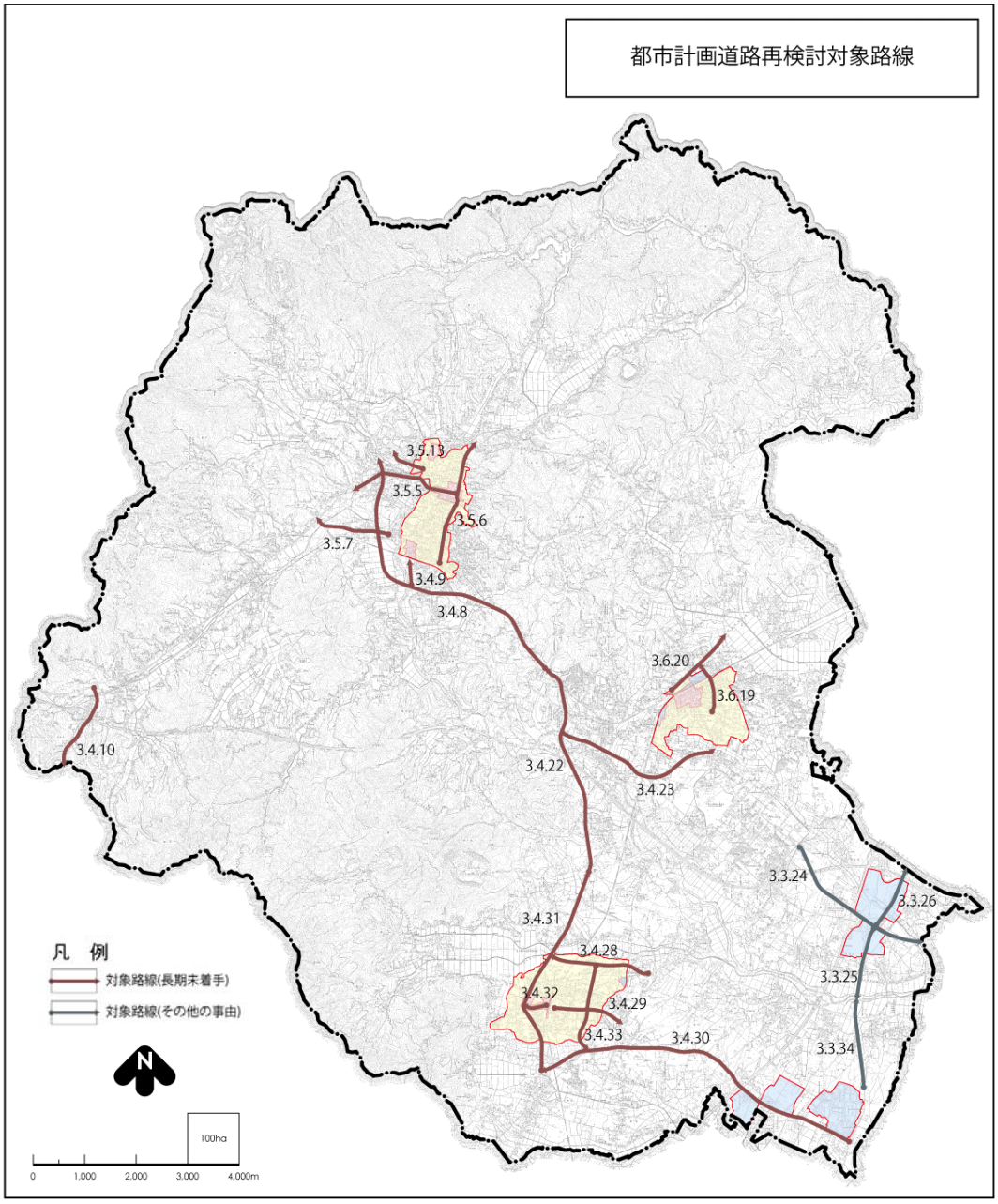
本市で定められている38路線の都市計画道路の中から再検討対象路線として，以下の21路線を抽出した。

①長期未着手路線：17路線

・当初決定後20年以上未着手となっている区間を有する路線

②その他の事由による路線：4路線

・長期未着手ではないものの特別の事由から再検討を必要性があると見られる路線



区間別評価結果(概要)

【笠間地区】

路線番号及び区間番号	基礎データ：名称	幅員	車線数(想定)	決定延長	整備済延長	整備率	当初決定年	未着手期間	整備主体等	プロセス3：都計道関連情勢等の変化	①上位計画等における路線の位置づけ(広域的連携・交流の支援)：上位計画，関連計画：区域マス	上位計画，関連計画：都市マス	道路種別	再検討結果①(重要性)	②道路機能の検証(Ⅱ都市計画道路としての重要性:11項目)：ネットワーク性：都市・市街地連絡	ネットワーク性：都市の骨格形成	交通機能：安全・円滑な交通	交通機能：主要拠点アクセス	空間機能：都市環境機能	空間機能：都市防災機能	空間機能：公共交通収容	市街地形成機能：市街地開発支援	市街地形成機能：用途・地区計画関連	市街地形成機能：市街地活性化貢献	市街地形成機能：街区形成	③代替機能を持つ道路(Ⅲ代替可能性)：代替有無	Ⅳ事業化の課題(8項目)：④事業化に支障となる要因の検証：住民等の意向：要望書・陳情有	歴史的資源有	地形・地物及び物理的制約：自然的資源有	地質的問題有	大規模構造物有	建築物棟数多	堅牢建築物有	⑤道路構造令との不整合	再検討結果：Ⅱ都計道の重要性(11)	Ⅲ代替の可能性(1)	Ⅳ事業化の課題(8)	まとめ	抽出結果(案)	参考：行政等意向	地元等意向	路線番号及び区間番号
3・5・5-①	高橋町稲田線	12	2	2,110	50	2.4%	S40	46	市	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	都市幹線	高	有	－	一部有	笠間稲荷	かさま魅力軸	緊急輸送，避難所	民間，委託バス	－	－	(拡幅は逆効果)	－	当該路線概成済	現幅員で歩車共存道路	稲荷等歴史的街並		－	－	商店，住宅密集	金融機関	－	8	−3	−9	−4	見直し	廃止or幅員縮小	現幅員で歩道整備要望	3・5・5-①
3・5・5-②	高橋町稲田線								県	有(合併，財政難)	附図記載有	－	都市幹線	高	有	－	－	－	－	緊急輸送，避難所	民間，委託バス	－	－	－	－	主要地方道宇都宮笠間線	－	－		－	－	住宅密集	－	有	5	−3	−3	−1	要検討	存続		3・5・5-②
3・5・5-③	高橋町稲田線								市	有(合併，財政難)	附図記載有	－	都市幹線	高	－	有	－	(笠間支所移転)	－	－	－	－	－	－	－	都計道3・4・2	－	－		－	－	住宅密集	－	－	2	−3	−2	−3	要検討	存続		3・5・5-②
3・5・6-①	昭和町相生町線	12	2	2,400	200	8.3%	S40	46	県・市	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	都市幹線	高	有	－	一部有	笠間小，広域公園	かさま魅力軸	避難所	民間，委託バス	－	沿道用途(現道端)	－	－	当該路線概成済	－	井筒屋跡		－	－	商店，住宅密集	金融機関他	－	7	−3	−3	1	要検討	存続	排水整備要望	3・5・6-①
3・5・6-②	昭和町相生町線								市	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	都市幹線	高	有	－	一部有	－	－	－	民間バス	－	沿道用途(現道端)	－	－	当該路線概成済	－	－		－	－	商店，住宅密集	－	－	4	−3	−1	0	要検討	存続	排水整備要望	3・5・6-②
3・5・6-③	昭和町相生町線								市	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	都市幹線	高	有	－	一部有	－	－	－	民間バス	－	沿道用途(現道端)	－	－	当該路線概成済	－	－		国道50号交差部錯綜	－	商店，住宅密集	－	－	4	−3	−2	−1	要検討	終点部交差点線形変更	排水整備要望	3・5・6-③
3・5・7-①	来栖飯合線	12	2	1,440	1,300	90.3%	S40	46	市	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	都市幹線	高	有	－	有	－	－	－	－	－	－	－	－	当該路線概成済	－	－		－	－	－	－	－	3	−3	0	0	要検討	存続		3・5・7-①
3・4・8-①	手越石井線	18	2	6,110	5,130	84.0%	H2	21	県	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	主要幹線	高	有	有	有	広域公園	かさま魅力軸	緊急輸送	委託バス	－	－	－	－	(整備済・整備中)	－	－	－	－	－	－	－	－	10	0	0	10	存続	整備促進		3・4・8-①
3・4・9-①	笠間停車場下市毛線	18	2	470	0	0.0%	H2	21	市	有(合併，財政難)	附図記載有	－	都市幹線	中	－	－	?	－(笠間駅)	－	－	－	－	－	－	－	－	駅南地区面整備中止	埋文包蔵地		－	－	－	－	－	0	0	−4	−4	見直し	見直し示唆(市長懇談会)		3・4・9-①
3・5・13-①	石井北総合公園線	12	2	700	220	31.4%	H3	20	市	有(合併，財政難)	－	－	補助幹線	低	－	－	?	総合公園	－	防災ヘリ	－	－	－	－	用途内	宇都宮笠間線ほか	－	－		－	－	－	－	－	3	−3	0	0	要検討	存続	生活道路整備要望	3・5・13-①

【友部地区】

路線番号及び区間番号	名称	幅員	車線数(想定)	決定延長	整備済延長	整備率	当初決定年	未着手期間	整備主体等	都計道関連情勢等の変化	上位計画等 区域マス	上位計画等 都市マス	道路種別	再検討結果①	都市・市街地連絡	都市の骨格形成	安全・円滑な交通	主要拠点アクセス	都市環境機能	都市防災機能	公共交通収容	市街地開発支援	用途・地区計画関連	市街地活性化貢献	街区形成	代替有無	要望書・陳情有	歴史的資源有	自然的資源有	地質的問題有	大規模構造物有	建築物棟数多	堅牢建築物有	不適合	Ⅱ重要性(11)	Ⅲ可能性(1)	Ⅳ課題(8)	まとめ	抽出結果(案)	行政等意向	地元等意向	路線番号及び区間番号
3・6・19-①	南友部大沢線	8	2	1,000	0	0.0%	S28	54	市	有(合併，財政難)	－	－	補助幹線	低	－	－	?	－	－	－	－	－	－	－	用途内	都計道3・4・21ほか市道	－	－	－	－	JR立体交差	住宅等密集	－	有	1	−3	−7	−9	見直し	廃止		3・6・19-①
3・6・20-①	原宮前線	8	2	1,500	1,500	100.0%	S28	54	県	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	都市幹線	高	有	－	有	－	－	緊急輸送	委託バス	－	－	－	－	(整備済)	－	－	－	－	－	－	－	有	6	0	−2	4	存続	変更(拡幅)		3・6・20-①
3・4・22-①	南小泉大田線	16	2	4,180	0	0.0%	S63	23	県	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	主要幹線	高	有	有	有	友部IC	－	－	委託バス	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	9	0	0	9	存続	存続		3・4・22-①
3・4・23-①	上町大沢線	16	2	3,320	1,150	34.6%	S63	23	県・市	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	都市幹線	高	有	有	－	友部IC，宍戸小	－	避難所	－	－	－	－	－	(整備済・整備中)		(埋文調査済)		－	－	－	－	－	7	0	0	7	存続	存続		3・4・23-①
3・4・23-②	上町大沢線								県	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	都市幹線	高	有	有	有(別路線)	－	－	－	－	－	畜産試験場跡地	－	一般県道平友部停車場線	(反対者？)	－		県道整備と重複	－	－	－	－	7	−3	−2	2	要検討	線形変更		3・4・23-②

【岩間地区】

路線番号及び区間番号	名称	幅員	車線数(想定)	決定延長	整備済延長	整備率	当初決定年	未着手期間	整備主体等	都計道関連情勢等の変化	上位計画等 区域マス	上位計画等 都市マス	道路種別	再検討結果①	都市・市街地連絡	都市の骨格形成	安全・円滑な交通	主要拠点アクセス	都市環境機能	都市防災機能	公共交通収容	市街地開発支援	用途・地区計画関連	市街地活性化貢献	街区形成	代替有無	要望書・陳情有	歴史的資源有	自然的資源有	地質的問題有	大規模構造物有	建築物棟数多	堅牢建築物有	不適合	Ⅱ重要性(11)	Ⅲ可能性(1)	Ⅳ課題(8)	まとめ	抽出結果(案)	行政等意向	地元等意向	路線番号及び区間番号
3・4・28-①	土師栄町線	16	2	1,950	0	0.0%	H2	21	県？	有(合併，財政難)	附図記載有	－	都市幹線	中	有	有	－	－	－	－	－	－	－	－	－	水戸岩間線国道355号BP	住宅団地開発中止	埋文包蔵地		－	JRアンダー	－	－	－	4	−3	−7	−6	見直し	見直し示唆(議会答弁)	整備要望	3・4・28-①
3・4・29-①	岩間駅東大通り線	20	2	1,420	640	45.1%	H2	21	市	有(合併，財政難)	附図記載有	－	都市幹線	中	有	有	－	岩間駅	－	－	－	岩間駅東区画整理	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	8	0	0	8	存続	存続		3・4・29-①
3・4・30-①	俎倉泉線	16	2	6,630	0	0.0%	H2	21	県	有(合併，財政難)	附図記載有	－	都市幹線	中	有	有	有	岩間IC	－	緊急輸送，防災ヘリ，避難所	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	11	0	0	11	存続	存続		3・4・30-①
3・4・31-①	泉・室野線	16	2	4,250	0	0.0%	H2	21	県	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	都市幹線	高	有	有	有	－	かさま魅力軸	緊急輸送，避難所	－	－	沿道用途(現道端)	－	－	国道355号BP整備済	－	－		－	－	商店，住宅密集	－	－	9	−3	−3	3	要検討	廃止		3・4・31-①
3・4・32-①	岩間駅西口上町線	16	2	460	0	0.0%	H2	21	県	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	都市幹線	高	－	－	有	岩間駅	かさま魅力軸	－	－	－	沿道用途(現道端)	－	－	当該路線概成済	現幅員で歩車共存道路	－	－	－	－	商店，住宅密集	－	－	5	−3	−6	−4	見直し	廃止or幅員縮小		3・4・32-①
3・4・33-①	日吉町古市線	16	2	1,770	410	23.2%	H2	21	市	有(合併，財政難)	附図記載有	－	都市幹線	中	－	有	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	埋文包蔵地		起点なし(3・4・28)	－	－	－	－	2	0	−4	−2	要検討	廃止(3・4・28と一体)		3・4・33-①
3・4・33-②	日吉町古市線								県・市	有(合併，財政難)	附図記載有	－	都市幹線	中	－	有	－	－	－	－	－	岩間駅東区画整理	－	－	－	(一部整備済)	－	－		－	－	－	－	－	4	0	0	4	存続	存続		3・4・33-②

【茨城中央工業団地地区】

路線番号及び区間番号	名称	幅員	車線数(想定)	決定延長	整備済延長	整備率	当初決定年	未着手期間	整備主体等	都計道関連情勢等の変化	上位計画等 区域マス	上位計画等 都市マス	道路種別	再検討結果①	都市・市街地連絡	都市の骨格形成	安全・円滑な交通	主要拠点アクセス	都市環境機能	都市防災機能	公共交通収容	市街地開発支援	用途・地区計画関連	市街地活性化貢献	街区形成	代替有無	要望書・陳情有	歴史的資源有	自然的資源有	地質的問題有	大規模構造物有	建築物棟数多	堅牢建築物有	不適合	Ⅱ重要性(11)	Ⅲ可能性(1)	Ⅳ課題(8)	まとめ	抽出結果(案)	行政等意向	地元等意向	路線番号及び区間番号
3・3・24-①	流通センター東西線	27	4	3,140	660	21.0%	H9	14	県	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	都市幹線	高	有	有	－	友部SIC	－	幅員27m以上	－	茨城中央工業団地	－	－	－	当該路線(車線不足)	－	－		－	常磐道高架橋	－	－	－	9	0	−3	6	存続	存続(早期整備)		3・3・24-①
3・3・25-①	流通センター南線	27	4	1,420	0	0.0%	H9	14	県	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	都市幹線	高	有	有	－	－	－	幅員27m以上	－	茨城中央工業団地	－	－	－	石岡城里線現道(車線不足)	－	埋文包蔵地		－	涸沼川橋梁	－	－	－	7	0	−2	5	存続	存続(早期整備)		3・3・25-①
3・3・26-①	流通センター北線	27	4	1,240	0	0.0%	H9	14	県	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	都市幹線	高	有	有	－	－	－	幅員27m以上	－	茨城中央工業団地	－	－	－	石岡城里線現道(車線不足)	－	埋文包蔵地		－	－	－	－	－	7	0	−1	6	存続	存続(早期整備)		3・3・26-①
3・3・34-①	下安居南北線	27	4	1,680	0	0.0%	H9	14	県	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	都市幹線	高	有	有	－	－	－	幅員27m以上	－	茨城中央工業団地	－	－	－	石岡城里線現道(車線不足)	－	埋文包蔵地		－	涸沼川橋梁	－	－	－	7	0	−2	5	存続	存続(早期整備)		3・3・34-①

【福原地区】

路線番号及び区間番号	名称	幅員	車線数(想定)	決定延長	整備済延長	整備率	当初決定年	未着手期間	整備主体等	都計道関連情勢等の変化	上位計画等 区域マス	上位計画等 都市マス	道路種別	再検討結果①	都市・市街地連絡	都市の骨格形成	安全・円滑な交通	主要拠点アクセス	都市環境機能	都市防災機能	公共交通収容	市街地開発支援	用途・地区計画関連	市街地活性化貢献	街区形成	代替有無	要望書・陳情有	歴史的資源有	自然的資源有	地質的問題有	大規模構造物有	建築物棟数多	堅牢建築物有	不適合	Ⅱ重要性(11)	Ⅲ可能性(1)	Ⅳ課題(8)	まとめ	抽出結果(案)	行政等意向	地元等意向	路線番号及び区間番号
3・4・10-①	福原今泉線	16	2	1,680	1,450	86.3%	H2	21	県	有(合併，財政難)	附図記載有	図記載有	主要幹線	高	有	有	－	笠間西IC	－	－	－	－	－	－	－	(一部整備済)	－	－		－	－	－	－	－	6	0	0	6	存続	存続		3・4・10-①
															都市計画道路としての重要性有無(プラスカウント)											代替性有無(マイナスカウント)	事業化の課題有無(マイナスカウント)									Max:12～Min:−9							

凡　例　※①～②:存続要素(位置付け，役割，機能等)

- 位置付けや役割が特に強い事項(プラスカウント:+3)
- 位置付けや役割が強い事項(プラスカウント:+2)
- 位置付けや役割がやや強い事項(プラスカウント:+1)
- ― 位置付けや役割が弱い事項

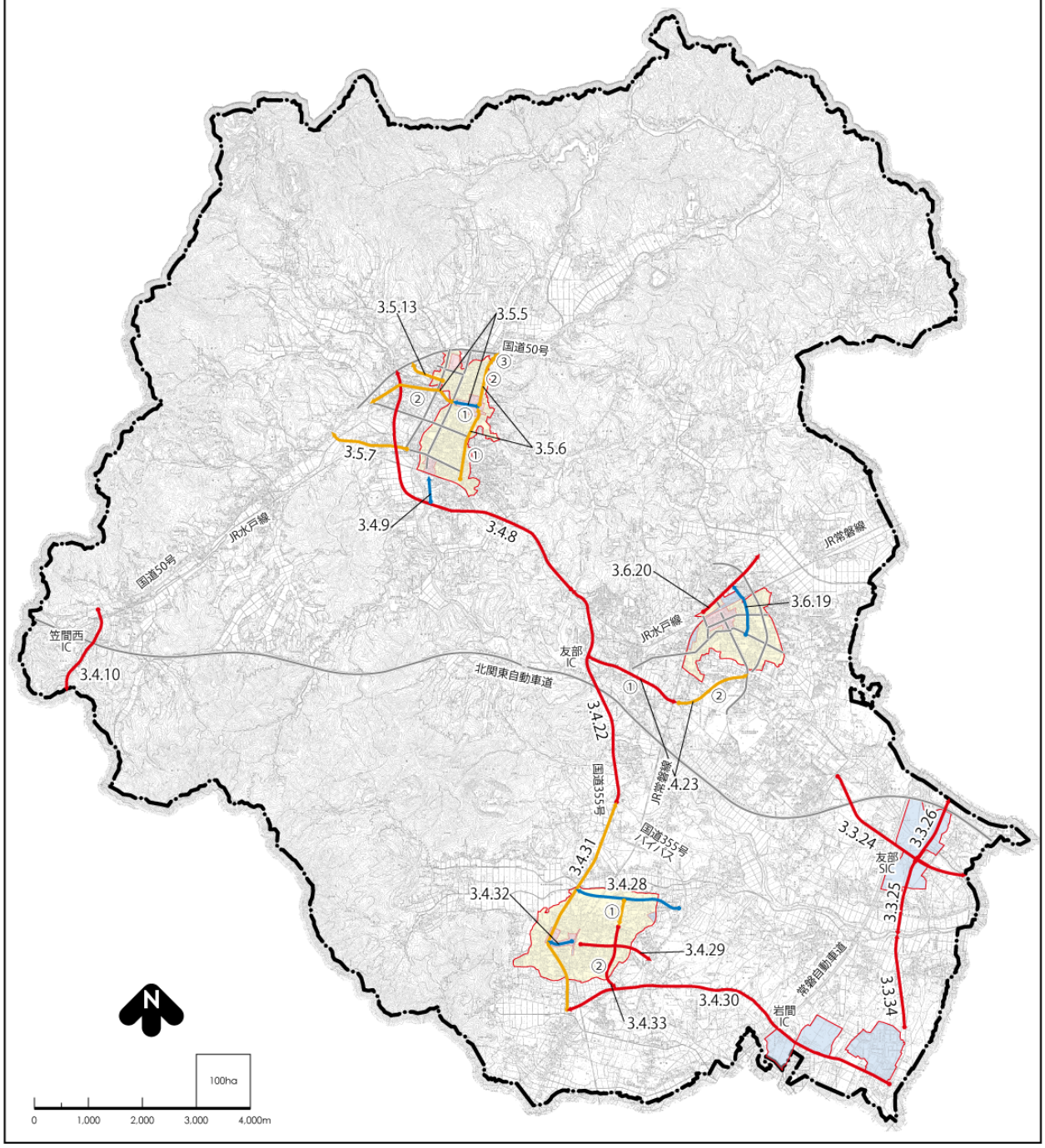
凡　例　※③～⑤:見直し要素(代用性，課題，不適合等)

- 代用性や課題が特に重い事項(マイナスカウント:−3)
- 代用性や課題が重い事項(マイナスカウント:−2)
- 代用性や課題がやや重い事項(マイナスカウント:−1)
- ― 代用性や課題が軽い事項

凡　例

- 存続(+4以上)
- 要検討(+3～−3)
- 見直し(−4以下)

抽出結果（区間別）



凡　例

- 再検討対象路線　：存続区間
- 再検討対象路線　：要検討区間
- 再検討対象路線　：見直し区間
- 他の都市計画道路(存続)

ケース設定

Case1 基本案の再編方針　　存続・廃止・変更(幅員縮小・規格変更)

地　区	路線番号及び区間番号		再編方針		
			見直し方針	整備方針	交通量推計
笠間地区	3・5・5	①	廃止(起点変更)	現道幅員(歩車共存道)	配分対象
		②	存続	整備済み	配分対象
		③	存続(継続検討)	未定	配分対象
	3・5・6	①	存続	整備済み	配分対象
		②	存続	未定	配分対象
		③	ルート変更(終点変更)	現道整備	配分対象
	3・5・7	①	存続(継続検討)	未定	配分対象
	3・4・8	①	存続	重点整備	配分対象
	3・4・9	①	継続検討	代替路線整備	配分対象外
	3・5・13	①	継続検討	未定	配分対象
友部地区	3・6・19	①	廃止	他事業で生活道路整備	配分対象外
	3・6・20	①	変更(幅員拡大)	残区間整備	配分対象
	3・4・22	①	存続	整備促進	配分対象
	3・4・23	①	存続	重点整備	配分対象
		②	ルート変更(終点変更)	県道平友部停車場線で整備	配分対象
岩間地区	3・4・28	①	廃止(県道水戸岩間線で代替)	他事業で生活道路整備	配分対象外
	3・4・29	①	存続	整備促進	配分対象
	3・4・30	①	存続	残区間整備	配分対象
	3・4・31	①	継続検討	未定	配分対象
	3・4・32	①	継続検討	現道幅員(歩車共存道)	配分対象
	3・4・33	①	廃止(起点変更)	他事業で生活道路整備	配分対象外
		②	存続	整備促進	配分対象
茨城中央工業団地地区	3・3・24	①	存続	整備促進	配分対象
	3・3・25	①	存続	整備促進	配分対象
	3・3・26	①	存続	整備促進	配分対象
	3・3・34	①	存続	整備促進	配分対象
福原地区	3・4・10	①	存続	残区間整備	配分対象

【再編道路網(案)のケース設定】

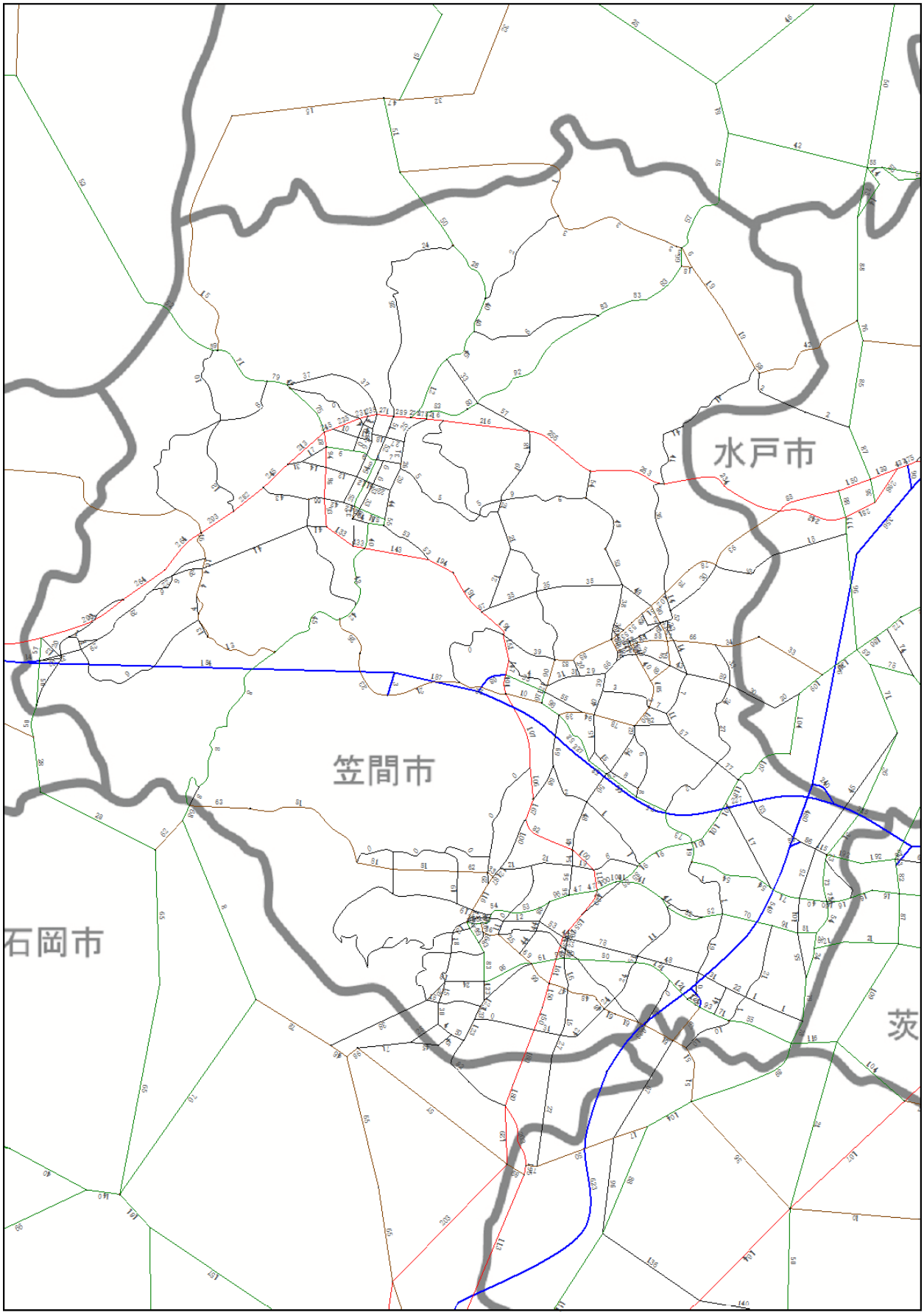
Case1 基本案

・再編方針に基づいて廃止路線・区間を反映した道路網

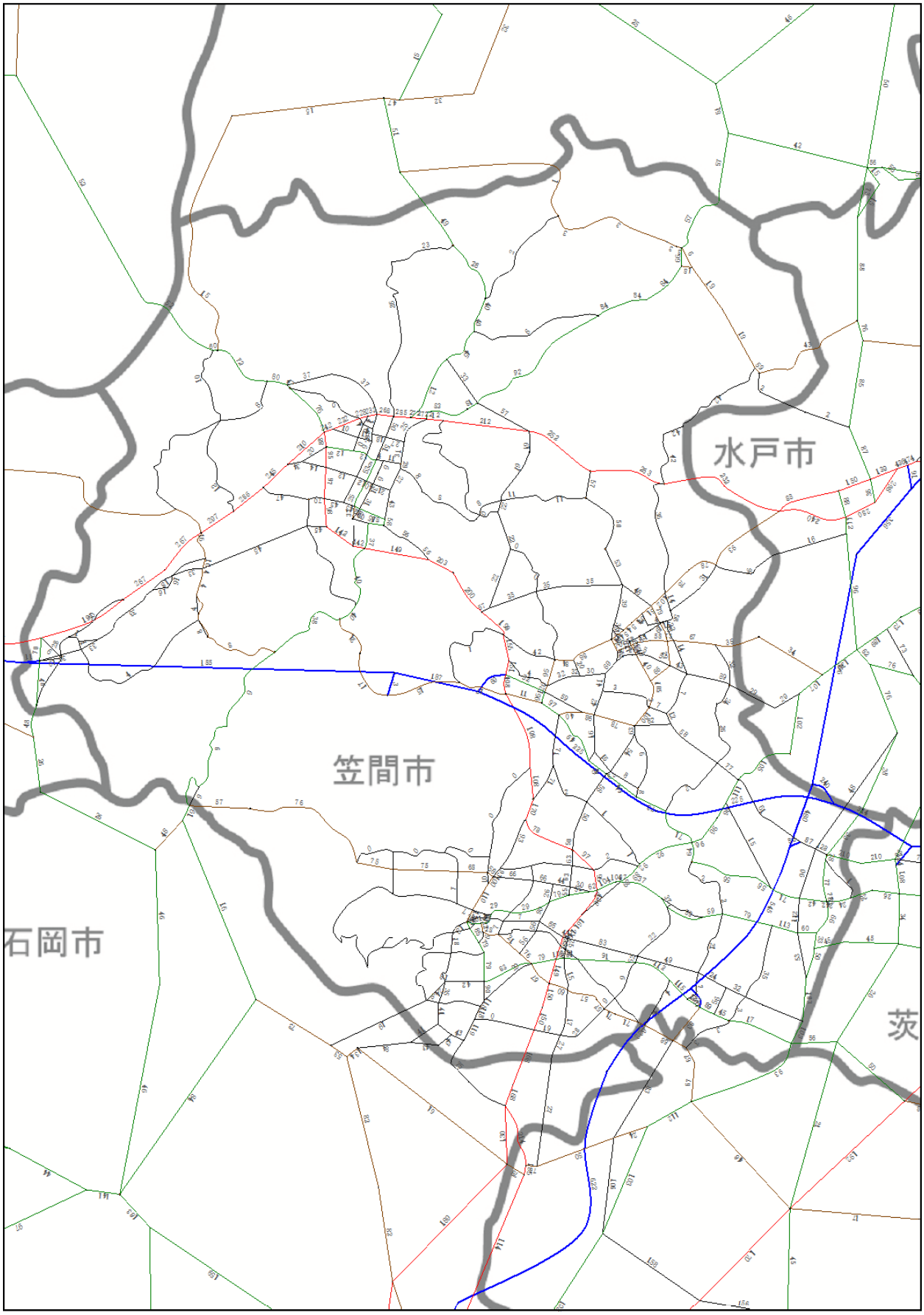
Case2 岩間市街地北部整備案

・岩間市街地北部において都市計画道路 3･4･28 及び 3･4･33 を存続し，Case1 に加えた道路網

Case1 将来(H42)交通量　単位：百台/日



Case2 将来(H42)交通量　単位：百台/日



再検討対象路線の交通量推計結果

道路概要					再編方針			交通量推計結果											
								現況再現(H17時点)				将来予測(H42時点)							
								―				ケース1　基本案				ケース2　岩間市街地北部道路整備案			
地区	番号及び区間番号	名称	幅員	車線数	見直し方針	整備方針	推計対象	交通量	QV	平均速度	混雑度	交通量	QV	平均速度	混雑度	交通量	QV	平均速度	混雑度
笠間	3・5・5 ①	高橋町稲田線	12	2	廃止 (起点変更)	現道幅員 (歩車共存道)	配分対象	7100～ 8400	58	36.8～ 38.3	0.7～ 0.9	100～ 700	191	30.0	0.0～ 0.2				
	3・5・5 ②				存続	整備済み	配分対象	3300～ 3500	38	38.8～ 45.0	3.6～ 3.9	600	155 206	40.0～ 45.0	0.3～ 0.6				
	3・5・5 ③				存続 (継続検討)	未定	配分対象	4100	52	40.0	0.4	1700	52	40.0	0.2				
	3・5・6 ①	昭和町相生町線	12	2	存続	整備済み	配分対象	7000～ 15700	46	33.4～ 39.5	0.6～ 1.3	2600 5500	46	40.0	0.2～ 0.5				
	3・5・6 ②				存続	未定	配分対象	6300～ 8500	46 190	23.7～ 27.6	1.3～ 1.7	2500～ 3100	46 190	29.4～ 29.9	0.5～ 0.6				
	3・5・6 ③				ルート変更 (終点変更)	現道整備	配分対象	―　(現道なし)				2800	190	29.9	0.5				
	3・5・7 ①	来栖飯合線	12	2	存続 (継続検討)	未定	配分対象	6400～ 9500	190	19.2～ 26.1	1.3～ 1.9	4200～ 6600	190	23.7～ 28.1	0.8～ 1.3		おおむね同左 (ケース1と同程度)		
	3・4・8 ①	手越石井線	18	2	存続	重点整備	配分対象	3700～ 17000	18 38	20.2～ 50.0	0.1～ 4.1	8700～ 19400	18 19	48.9～ 50.0	0.3～ 0.7				
	3・4・9 ①	笠間停車場下市毛線	18	2	継続検討	代替路線整備	配分対象外	―　(現道なし)				―　(配分対象外)				―　(配分対象外)			
	3・5・13 ①	石井北総合公園線	12	2	継続検討	未定	配分対象	100	52	40.0	0.0	1000	52	40.0	0.1				
友部	3・6・19 ①	南友部大沢線	8	2	廃止	他事業で生活道路整備	配分対象外	3700	52	40.0	0.3	―　(配分対象外)				―　(配分対象外)			
	3・6・20 ①	原宮前線	8	2	変更 (幅員拡大)	残区間整備	配分対象	4700～ 9800	34 39	35.2～ 40.0	1.0～ 1.6	5100～ 10200	34　39 209	31.7～ 42.9	0.8～ 1.7				
	3・4・22 ①	南小泉大田線	16	2	存続	整備促進	配分対象	11200～ 16800	13 58	27.1～ 41.1	0.9～ 1.7	10100～ 19100	13　19 208	35.8～ 49.0	0.6～ 1.2				
	3・4・23 ①	上町大沢線	16	2	存続	重点整備	配分対象	3800	13	45.0	0.3	5500～ 9400	13　24 34	32.5～ 45.0	0.4～ 1.5				
	3・4・23 ②				ルート変更 (終点変更)	県道平友部停車場線で整備	配分対象	―　(現道なし)				7800	34	36.5	1.3				
岩間	3・4・28 ①	土師栄町線	16	2	廃止 (県道水戸岩間線で代替)	他事業で生活道路整備	配分対象外	―　(現道なし)				―　(配分対象外)				3000～ 6600	24	43.9～ 45.0	0.3～ 0.7
	3・4・29 ①	岩間駅東大通り線	20	2	存続	整備促進	配分対象	―　(現道なし)				1200～ 5300	193	50.0	0.1～ 0.4	700～ 6600	193	49.9～ 50.0	0.1～ 0.5
	3・4・30 ①	俎倉泉線	16	2	存続	残区間整備	配分対象	4400～ 16200	17	34.7～ 44.4	0.6～ 1.4	5500～ 12100	17　204 229	34.9～ 44.9	0.5～ 1.0	1700～ 12200	17　204 229	34.9～ 45.0	0.1～ 1.0
	3・4・31 ①	泉・室野線	16	2	継続検討	未定	配分対象	9700～ 15900	21 46	31.0～ 37.9	0.8～ 1.2	8300～ 16700	19 46	34.1～ 44.0	0.7～ 1.1	7900～ 17000	19 46	34.1～ 43.9	0.7～ 1.1
	3・4・32 ①	岩間駅西口上町線	16	2	継続検討	現道幅員 (歩車共存道)	配分対象	3300～ 5200	39	27.9	1.1～ 1.7	1800～ 3800	191	23.6～ 29.6	0.6～ 1.3	1400～ 3300	191	25.3～ 30.0	0.5～ 1.1
	3・4・33 ①	日吉町古市線	16	2	廃止 (起点変更)	他事業で生活道路整備	配分対象外	―　(現道なし)				―　(配分対象外)				2600	24	45.0	0.3
	3・4・33 ②				存続	整備促進	配分対象	―　(現道なし)				4400～ 8600	27　147 230	44.7～ 46.7	0.5～ 1.0	5600～ 9000	27　147 230	44.0～ 45.1	0.7～ 1.0
茨城中央工業団地	3・3・24 ①	流通センター東西線	27	4	存続	整備促進	配分対象	2700～ 5600	190	26.1～ 30.0	0.5～ 1.1	6300～ 19200	22 227	26.4～ 30.0	0.6～ 2.1				
	3・3・25 ①	流通センター南線	27	4	存続	整備促進	配分対象	―　(現道なし)				7500～ 10100	22	50.0	0.2～ 0.3				
	3・3・26 ①	流通センター北線	27	4	存続	整備促進	配分対象	―　(現道なし)				4500	22	50.0	0.1		おおむね同左 (ケース1と同程度)		
	3・3・34 ①	下安居南北線	27	4	存続	整備促進	配分対象	―　(現道なし)				5500～ 10100	22	50.0	0.2～ 0.3				
福原	3・4・10 ①	福原今泉線	16	2	存続	残区間整備	配分対象	―　(現道なし)				5000～ 5700	21	44.8～ 45.0	0.5～ 0.6				
					前回委員会の検討結果より							左記再編方針のとおり				都市計画道路3・4・28及び3・4・33を存続			